

週報

2021年度 教会標語

「信仰に支えられて、共に生きよう！」

<先週の説教から>

『詩編 17—瞳のようにわたしを守り』

詩編 17: 1~15 テサロニケの信徒への手紙(1) 5: 9~11

この詩編 17 編の始まりは、一見とても自信に満ちた言葉が続いています。「わたしの叫びに耳を傾け、祈りに耳を向けてください。わたしの唇に欺きはありません。あなたはわたしの心を調べ、火をもってわたしを試されますが、汚れた思いは何ひとつ御覧にならないでしょう」(1~3節)です。

これらの言葉をこの祈り人が自分の立派さや自慢として語っているなら、これからも自分の力や才能に頼って生きていけばよいのであって、何も神様に願ひ求める必要はないのではないのでしょうか。しかしこの祈り人は「わたしの叫びに耳を傾け、祈りに耳を向けてください」と嘆願しています。自分の力や才能だけで生きていくことが難しいことをよくわかっているのです。自慢のように思える言葉は、その神様の助けを得たいばかりに、私は偽りを言って来なかったし、汚れた考えも持たないで来ましたと申し開きをしていると考えられるのです。同じことがその次の「わたしの口は人の習いに従うことなく、あなたの唇の言葉を守ります、暴力の道を避けて、あなたの道をたどり、一步一步、揺らぐことなく進みます」(4~5節)についても言い得ます。これも自分の自慢をしているのではなく、むしろ神様の助けを下してほしいための《誓いの言葉》なのです。これからこのように生きていきますから「神よ、わたしに答えてください」(6節)「瞳のようにわたしを守り、あなたの翼の陰に隠してください」(8節)と、それほど必死になって神様の応答を求めているのです。その理由は「あなたに逆らう者がわたしを虐げ、貪欲な敵がわたしを包囲しています。彼らは自分の肥え太った心のとりことなり、わたしを包囲し、わたしを地に打ち倒そうとねらっています」(9~11節)という状況にあるからです。

その敵とは、神様に「逆らう者」や「肥え太った心のとりことなり」とあることから、その人々の背後にある“貪欲=罪”やサタンや悪的存在のことを考えているのではないかと。それらの存在は自分一人の力ではなかなか退治できないから、神様が彼らを倒してくださいと願っているのです。故に「あなたの剣をもって逆らう者を撃ち、わたしの魂を助け出してください」(13節)と願わずにおれないということなのです。

そして最後に最も有名な言葉が語られています。即ち「わたしは正しさを認められ、御顔を仰ぎ望み、目覚めるときには御姿を拝して満ち足りることができるでしょう」(15節)です。キリスト者は代々、この「目覚めるとき」を朝に目が覚める時ではなく、神様のみ国で朝を迎える時=復活の時と受け止めてきました。この世での生涯を終えた後、招かれてみ国で再び目覚めるときには、神様そしてイエス様の「御姿」に接することが赦され、直接その主を見ながら賛美の声を上げる礼拝を献げることが出来るのだと。そして、その時こそ私たちは、真の喜びと魂の平安とによって「満ち足りることができる」のだと。素晴らしい約束の言葉ではないでしょうか。従って、この時の「正しさを認められる」とは、主を信じる者として、キリストの十字架によって《義とされている者》であるということでしょう！ 決して自分のふるまいの正しさや立派さに拠るのではないのです。

【今週の集会】

◎聖書研究・祈祷会 I. 7月 7日(水) 20:00
II. 7月 8日(木) 10:30

聖書: エゼキエル書
祈祷主題: 創立記念礼拝 7/11 を覚えて
担当者: (水)阿部 木)杉村
祈る人: 岩佐さん 上松さん

【教勢報告】

主日礼拝	男 25	女 55	計 80
祈祷会 I.	男 3	女 2	計 5
祈祷会 II.	男 2	女 6	計 8
日曜学校	幼稚科 5	小中科 13	計 18

【次週礼拝 — 創立記念礼拝】 7月 11日(日)

聖書: ダニエル書 12: 1~4
ルカによる福音書 10: 17~20
ヨハネの黙示録 20: 12~15

説教: 「創立記念礼拝 黙示録 60 - 命の書に」
武田 真治 牧師

讃美歌: 21(1)、32、99、382、24

【次週当番表】

司式: 茨木長老 奏楽: 羽倉 礼拝: 齋藤長老
献金: 土門 長田 受付: 飯田 吉岡
会堂準備: 飯島 岡本 金刺 中村
新元

看板: 飯田 週報: 金刺 お花: 金刺

【次週集会予定】

礼拝前: ・求道者会 ・聖書輪読会
礼拝後: ・壮年会 ・婦人会 ・幼稚園理事会

2021年 7月 4日

日本キリスト教団 上尾合同教会
牧師 武田 真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&FAX 048-771-6549

<http://www.ageo-church.org/>